

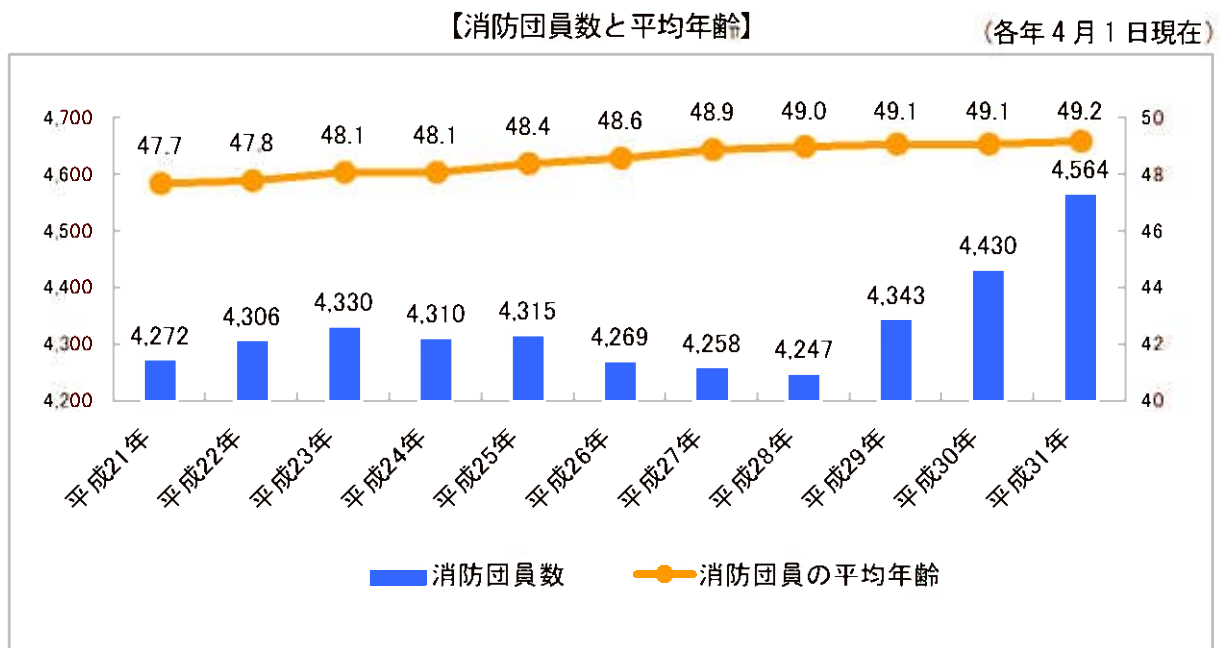
消 防 団 関 係

消防団員数の状況

■ 消防団員の増加と高齢化

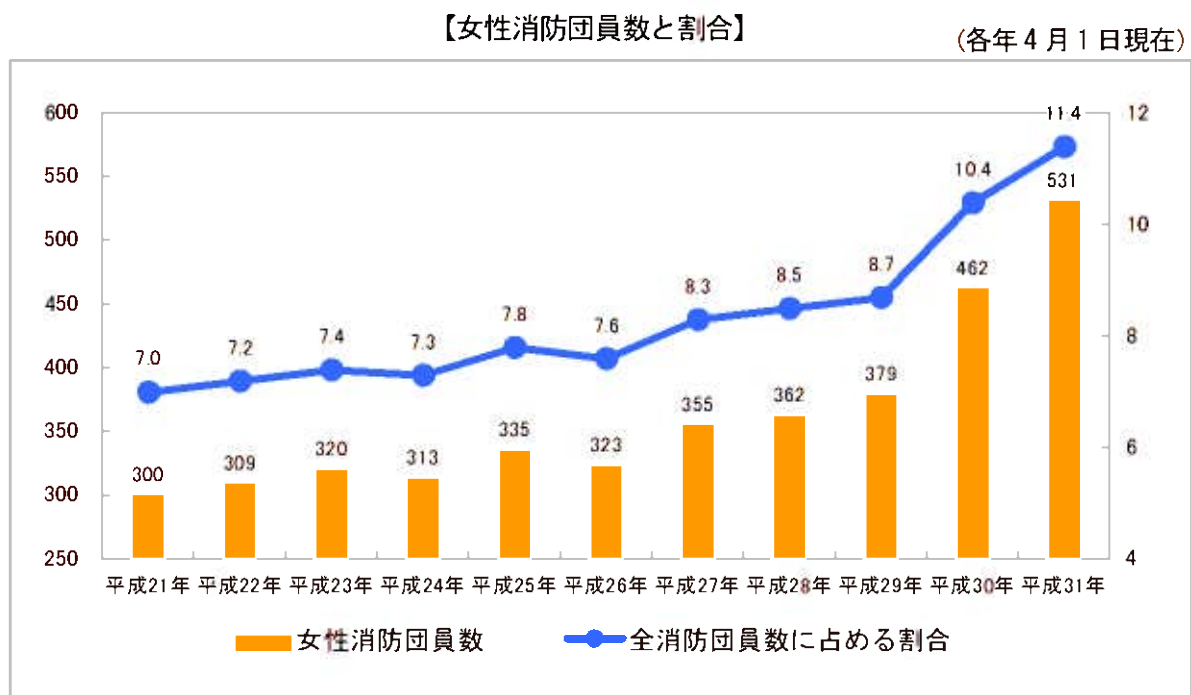
平成31年4月1日現在の消防団員数は、前年に比べ131名増加の4,564名で、平成29年以降3年連続で前年度より増加しています。

消防団員の平均年齢は緩やかに上昇を続けており、平成31年4月1日現在で49.2歳と、10年前の47.7歳と比較して、1.5歳上昇しています。



■ 女性消防団員の増加

女性消防団員数は、平成31年4月1日現在で531名と、前年に比べ69名増加となり、女性消防団員の全消防団員数に占める割合も、10年前は7.0%であったのが、11.4%を占めるまでになっています。

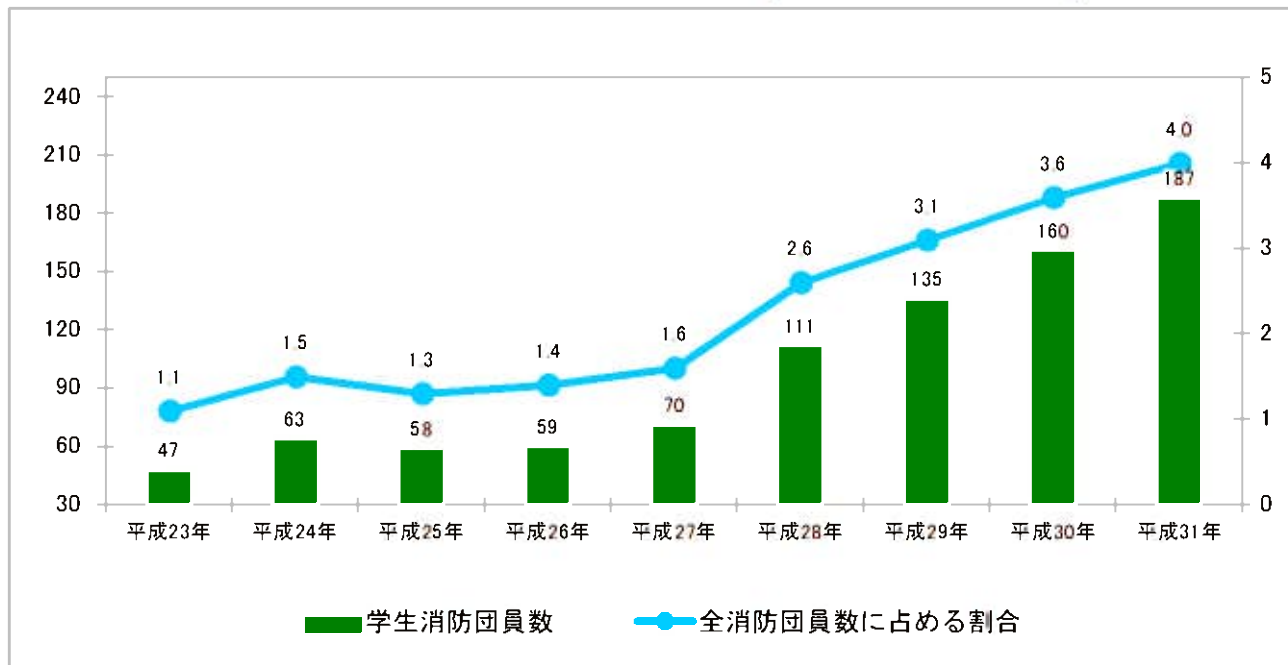


■ 学生消防団員の増加

学生消防団員数は、平成31年4月1日現在で187名と、前年に比べ27名増加となり、学生消防団員の全消防団員数に占める割合も、8年前は1.1%であったのが、4%を占めるまでになっています。

【学生消防団員数と割合】

(各年4月1日現在)



京都市消防団総合査閲の状況

■ 京都市消防団総合査閲の開催状況

昭和32年～昭和39年	10月	各地元で開催
昭和40年～昭和50年	9月	
昭和51年、昭和52年	9月	
昭和53年～昭和59年	8月	消防学校（伏見区）
昭和60年、昭和61年	7月	
昭和62年～平成20年	6月	
平成21年～平成26年	6月	消防活動総合センター（南区）
平成27年～平成29年	5月	
平成30年	6月	

■ 京都市消防団総合査閲の実施内容

昭和32年～昭和50年	点検礼式、消火栓操法、小型動力ポンプ操法、防水シート操法
昭和51年～昭和58年	点検礼式、消火栓操法、防水シート操法
昭和59年～平成8年	点検礼式、消火栓操法
平成9年～平成17年	点検礼式、小型動力ポンプ操法
平成18年～平成26年	点検礼式、小型動力ポンプ操法（分岐管使用に変更）
平成27年～平成30年	点検礼式、消防訓練（放水を伴う訓練に変更）

※ その他、業務実績及び各種簿冊の点検を昭和32年から継続して実施

■ 過去 10 年の消防団総合査閲受関分団

受関分団名	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
北消防団	栲野分団	金剛分団	中川分団	出雲路分団	小野分団	徳風分団	庵平分団	雲ヶ畑分団	上賀茂分団	鳳鳴分団
上京消防団	待賢分団	乾達分団	仁和分団	西園分団	森美分団	京極分団	小川分団	出水分団	桃家分団	成達分団
左京消防団	鞍馬分団	東山分団	岩倉南分団	下鴨分団	大原分団	嵯峨北分団	修学院第二分団	八潮分団	上栗野分団	川東分団
中京消防団	朱雀第五分団	橘園分団	生輝分団	朱雀第七分団	難波分団	醍醐分団	朱雀第六分団	明徳分団	竹園分団	朱雀第三分団
東山消防団	修進分団	栗田分団	錦栄分団	月輪分団	新道分団	真教分団	今熊野分団	一橋分団	清水分団	有濟分団
山科消防団	大塚分団	百々分団	安永分団	陵ヶ岡分団	小野分団	菅羽川分団	西野分団	菅羽分団	勧修分団	山崎分団
下京消防団	豊岡分団	光徳分団	梅屋分団	崇仁分団	西大膳分団	菅山分団	永松分団	朝文分団	格致分団	菊浜分団
南消防団	塔南分団	東和分団	上鳥羽分団	山王分団	弘道分団	九条分団	南大内分団	陶化分団	南梅屋分団	吉祥院分団
右京消防団	黒田分団	平手野分団	嵯峨野分団	山ノ内分団	山園分団	御室分団	花園分団	心野分団	号前分団	安井分団
西京消防団	大塚分団	大原野分団	新林分団	川西東分団	桂徳分団	橘西分団	桂分団	黒山東分団	桂東分団	桂坂分団
伏見消防団	醍醐分団	下鳥羽分団	砂川分団	板橋分団	醍醐池田分団	橘大路分団	深草分団	南浜分団	春日野分団	納所分団

消防団充実強化のための取組状況

■ 消防団防災ハイスchoolの実施状況

平成 27 年度	16 校	3,399 名
平成 28 年度	16 校	2,632 名
平成 29 年度	25 校	8,814 名
平成 30 年度	30 校	6,581 名

■ 京都市学生消防団活動認証制度の認証状況

平成 27 年度	10 名
平成 28 年度	15 名
平成 29 年度	17 名
平成 30 年度	21 名

■ 京都市消防団協力事業所表示制度の認定状況

平成 31 年 3 月 31 日現在	99 事業所を認定
--------------------	-----------

■ 消防団充実強化実行チームの活動状況（広報チーム、交流チーム、教育チームの活動）

平成 26 年度 3 チーム 計 67 名	第 1 回京都市消防団フェスタの開催（平成 26 年 11 月 30 日，梅小路公園）
	消防団フェイスブックページ「おこしやす消防団」の開設
	消防団紹介リーフレットの作成（17,650 枚）
	団員教育用ホームページの開設及び掲載動画の作成
平成 27 年度 3 チーム 計 74 名	第 2 回京都市消防団フェスタの開催（平成 27 年 11 月 29 日，梅小路公園）
	消防団フェイスブックページ「おこしやす消防団」の運営
	消防団活動紹介パンフレットの作成（25,000 部）
平成 28 年度 3 チーム 計 85 名	第 3 回京都市消防団フェスタの開催（平成 28 年 11 月 27 日，岡崎公園）
	消防団フェイスブックページ「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計 12 回）
	消防団事例発表会（集まれ，団員の WA！）の開催
平成 29 年度 4 チーム 計 71 名	団員教育用ホームページの内容充実
	第 4 回京都市消防団フェスタの開催（平成 29 年 11 月 26 日，梅小路公園）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計 18 回）
平成 30 年度 4 チーム 計 63 名	女性・学生消防団員意見交換会の開催（合計 4 回）
	第 5 回京都市消防団フェスタの開催（平成 30 年 11 月 25 日，梅小路公園）
	消防団フェイスブック「おこしやす消防団」の運営
	消防団充実強化実行チームによる入団勧奨（合計 10 回）
	女性・学生消防団員意見交換会の開催（合計 4 回）

火 災 統 計

過去 10 箇年の大都市の火災件数

都市	年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
札幌市		691	640	633	577	539	545	546	517	474	435
仙台市		391	362	419	333	308	334	294	250	280	254
さいたま市		453	414	387	404	349	346	320	273	304	319
千葉市		316	317	316	295	330	300	279	265	263	261
東京都※ (23 区)		4,098	3,670	3,812	3,745	3,690	3,553	3,252	3,010	4,204	2,913
横浜市		1,010	961	1,024	904	968	950	750	754	854	702
川崎市		372	388	425	328	337	381	370	374	331	324
相模原市		250	249	231	187	177	203	163	149	144	142
新潟市		153	151	156	155	119	160	125	140	99	124
静岡市		222	194	252	250	200	196	204	171	259	177
浜松市		303	245	277	212	241	236	201	166	214	206
名古屋市		929	888	848	767	783	661	558	567	551	569
大阪市		1,266	1,172	1,133	1,012	1,091	1,021	870	849	918	741
堺市		312	324	271	302	299	239	199	178	226	194
神戸市		648	631	640	571	573	514	451	457	472	460
岡山市		257	272	227	243	214	215	177	159	228	166
広島市		475	482	437	375	384	361	289	275	297	244
北九州市		466	433	422	344	380	304	257	256	263	237
福岡市		368	378	356	337	325	307	281	283	321	309
熊本市		196	175	174	132	175	175	177	174	171	181
京都市		186	170	215	270	245	236	232	256	249	230

※ 東京消防庁の資料「火災の実態」の数値を引用

堺市・岡山市・広島市・熊本市の火災件数には受託地域の数値は含まれていない。

東京都の火災件数は、東京消防庁管内の数値であり、概数値である（治外法権火災、稲城市・葛西よでの火災は含まない）。

静岡市の火災件数は、広域化市町（島田市・牧之原市・吉田町・川根本町）の数値を含む（平成 28 年 4 月 1 日から消防広域化）。

過去 10 年間の大都市の出火率（人口 1 万人当たりの火災件数）

都市 \ 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
札幌市	3.6	3.3	3.3	3.0	2.8	2.8	2.8	2.7	2.4	2.2
仙台市	3.8	3.5	4.0	3.2	2.9	3.1	2.7	2.3	2.6	2.3
さいたま市	3.7	3.4	3.2	3.2	2.8	2.7	2.5	2.1	2.4	2.4
千葉市	3.3	3.3	3.3	3.1	3.4	3.1	2.9	2.7	2.7	2.7
東京都※ (23区)	4.8	4.3	4.4	4.2	4.1	3.9	3.5	3.2	3.1	3.1
横浜市	2.7	2.6	2.8	2.4	2.6	2.6	2.0	2.0	2.3	1.9
川崎市	2.7	2.8	3.0	2.3	2.4	2.6	2.6	2.6	2.2	2.2
相模原市	3.5	3.5	3.2	2.6	2.5	2.8	2.3	2.1	2.0	2.0
新潟市	1.9	1.9	1.9	1.9	1.5	2.0	1.6	1.8	1.2	1.6
静岡市	3.0	2.7	3.4	3.5	2.8	2.8	2.9	2.4	2.9	2.5
浜松市	3.7	3.0	3.4	2.6	2.9	2.9	2.5	2.1	2.6	2.6
名古屋市	4.2	4.0	3.7	3.4	3.5	2.9	2.5	2.5	2.4	2.5
大阪市	4.8	4.4	4.2	3.8	4.1	3.8	3.2	3.1	3.4	2.7
堺市	3.7	3.9	3.2	3.6	3.6	2.8	2.4	2.1	2.7	2.3
神戸市	4.2	4.2	4.1	3.7	3.7	3.3	2.9	2.9	3.1	3.0
岡山市	3.7	3.9	3.2	3.5	3.0	3.0	2.5	2.2	3.2	2.3
広島市	4.1	4.1	3.7	3.2	3.2	3.0	2.4	2.3	2.5	2.0
北九州市	4.8	4.4	4.4	3.5	3.9	3.2	2.7	2.7	2.8	2.5
福岡市	2.7	2.7	2.5	2.4	2.3	2.1	1.9	1.9	2.1	2.0
熊本市	2.9	2.6	2.6	2.0	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.4
京都市	1.3	1.2	1.5	1.8	1.7	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6

※ 東京消防庁の資料「火災の実態」の数値を引用

出火率について、参考とする人口データの入手時期は各都市毎に異なる。

過去 10 箇年の京都市の火災状況

項目 \ 年		平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
火災件数		186	170	215	270	245	236	232	256	249	230
火災 種別	建物	149	136	180	210	186	166	170	193	176	173
	林野	4	4	5	2	6	5	2	2	3	3
	車両	24	18	19	26	16	29	35	23	32	13
	船舶			1							
	その他	9	12	10	32	37	36	25	38	38	41
焼損 面積	建物	4,506	4,181	6,389	5,609	5,247	3,723	4,723	4,282	4,203	5,850
	床面積 (㎡)	719	778	933	753	806	543	1,096	751	413	523
	林野 (a)	32	48	508	53	389	15	5	26	18	16
火元棟の 焼損面積 (㎡)	床面積	3,908	3,381	5,346	5,072	4,065	3,364	4,268	3,381	3,879	4,310
	表面積	350	546	550	500	280	310	583	252	161	179
焼損 棟数	全焼	25	23	39	33	39	25	23	33	23	25
	半焼	28	27	28	18	30	16	16	20	18	20
	部分焼	91	84	103	81	90	72	74	86	74	66
	ぼや	96	59	108	141	124	123	133	127	127	129
り 災 世帯数	全損	30	21	33	20	24	18	16	39	24	22
	半損	27	23	24	14	27	21	19	18	18	26
	小損	162	111	173	157	150	148	152	179	155	142
り災人員		432	294	388	363	367	349	345	392	361	363
死傷者	死者	19	15	14	15	18	17	6	15	15	12
	負傷者	79	68	84	83	50	53	61	52	77	60
損害額 (千円)		298,403	252,475	421,339	351,932	252,336	239,077	261,570	310,783	400,867	471,213

過去 10 箇年の行政区別の火災状況

行政区	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	計
北	8	13	15	22	17	17	15	23	30	19	177
上京	9	5	7	7	13	16	11	8	12	11	95
左京	15	20	19	36	32	22	22	22	30	23	235
中京	14	19	7	19	15	17	21	25	17	17	167
東山	12	5	12	10	8	6	10	8	12	11	89
山科	15	12	11	22	20	17	11	21	26	13	176
下京	8	12	16	11	21	11	19	19	13	13	137
南	18	17	28	27	22	26	23	22	15	22	223
右京	22	12	27	33	30	24	29	30	24	33	253
西京	17	18	22	16	13	11	27	19	25	17	184
伏見	48	37	51	67	54	69	44	59	45	51	521
計	186	170	215	270	245	236	232	256	249	230	2,257

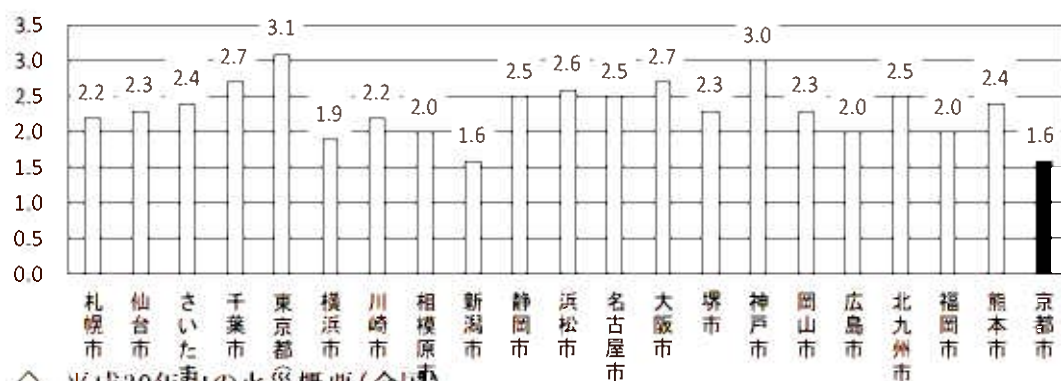
過去 10 箇年の主な火災原因

平成 2 1 年		平成 2 2 年		平成 2 3 年		平成 2 4 年		平成 2 5 年	
放火 (疑念)	48	放火 (疑念)	37	放火 (疑念)	41	放火 (疑念)	57	放火 (疑念)	47
たばこ	27	たばこ	20	たばこ	34	たばこ	32	たばこ	33
天ぷらなべ	13	天ぷらなべ	10	コード	19	天ぷらなべ	23	たき火	19
コード	11	たき火	10	ガスこんろ	14	ガスこんろ	16	天ぷらなべ	17
電気ストーブ	6	コード	10	たき火	13	ローソク	12	コード	15
ガスこんろ	6	ガスこんろ	7	天ぷらなべ	10	コード	12	ガスこんろ	11
火遊び	5	石油ストーブ	5	電気ストーブ	10	電気ストーブ	11	電気ストーブ	10
油類引火	5	電気ストーブ	4	ローソク	8	ライター	10	火遊び	9
たき火	5	ガス類引火	4	プラグ	8	ガス類引火	7	ローソク	7
溶接・溶断機	5	自然発火	4	ガス類引火	7	たき火	6	線香	6
平成 2 6 年		平成 2 7 年		平成 2 8 年		平成 2 9 年		平成 3 0 年	
放火 (疑念)	58	放火 (疑念)	39	たばこ	50	放火 (疑念)	34	放火 (疑念)	27
たばこ	27	たばこ	35	放火 (疑念)	42	たばこ	27	たばこ	26
天ぷらなべ	12	ガスこんろ	13	ガスこんろ	18	ガスこんろ	15	コード	16
たき火	12	電気ストーブ	12	たき火	13	たき火	14	たき火	13
コード	11	天ぷらなべ	11	天ぷらなべ	10	コード	14	ガスこんろ	12
ガス類引火	10	ローソク	10	ガス引火	8	天ぷらなべ	12	電気ストーブ	10
電気ストーブ	7	たき火	10	コード	8	電気ストーブ	10	ローソク	7
ガスこんろ	7	コード	8	リチウム電池	6	油類引火	8	火遊び	7
ローソク	7	排気管	8	ローソク	5	ローソク	7	ガス類引火	6
ライター	7	ガス類引火	6	電気ストーブ	4	溶接・溶断機	7	天ぷらなべ	5
								線香	

大都市の火災件数

都市	年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	人口1万人 当たりの火 災件数
札幌市		545	546	517	474	435	2.2
仙台市		334	294	250	280	254	2.3
さいたま市		346	320	273	304	319	2.4
千葉市		300	279	265	263	261	2.7
東京都(23区)		3,553	3,252	3,010	4,204	2,913	3.1
横浜市		950	750	754	851	702	1.9
川崎市		381	370	374	331	324	2.2
相模原市		203	163	149	144	142	2.0
新潟市		160	125	140	99	124	1.6
静岡市		196	204	171	259	177	2.5
浜松市		236	201	166	214	206	2.6
名古屋		661	558	567	551	569	2.5
大阪市		1,021	870	849	918	741	2.7
堺市		239	199	178	226	194	2.3
神戸市		514	451	457	472	460	3.0
岡山市		215	177	159	228	166	2.3
広島市		361	289	275	297	244	2.0
北九州市		304	257	256	263	237	2.5
福岡市		307	281	283	321	309	2.0
熊本市		175	177	174	171	181	2.4
京都市		236	232	256	249	230	1.6

大都市の出火率(人口1万人当たりの火災件数)



◇平成30年度火災概要(全国)

	(年間)	(1日当たりの平均)
火災件数	37,900 件	103.8 件
建物火災	20,703 件	56.7 件
林野火災	1,365 件	3.7 件
市街火災	3,653 件	10.0 件
船舶火災	69 件	0.2 件
航空機火災	1 件	0.0 件
その他火災	12,109 件	33.2 件
建物焼損面積	1,035,896 m ²	2,838.1 m ²
林野焼損面積	60,514 a	165.8 a
死傷者数	7,444 人	20.4 人
死傷者数	1,422 人	3.9 人
死傷者数	6,022 人	16.5 人
損害額	73,347,270 千円	200,951.4 千円

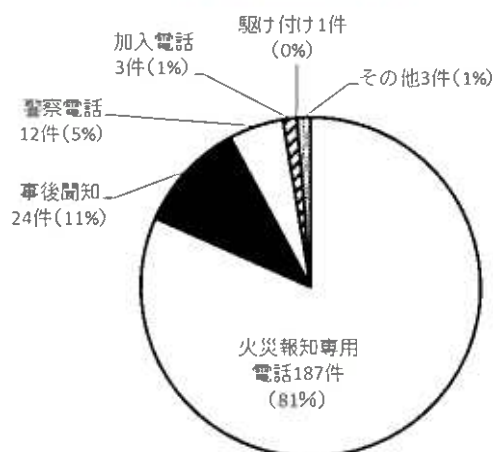
平成 30 年中の火災概要（京都市）

- 火災件数は230件の発生となり、出火率（人口1万人当たりの火災件数）は1.6となりました。
- 火災による被害は、建物焼損床面積、建物焼損表面積、り災人員、損害額が前年より増加し、林野焼損面積、焼損棟数、り災世帯、死者、負傷者は減少しました。建物焼損床面積が300㎡以上の火災は7件発生しました。
- 火災による死者は12人で、うち放火自殺者（放火殺人の犠牲者等含む）の2人を除く10人のうち、高齢者等（65歳以上の高齢者及び身体に障害のある者）の死者は7人と70%を占めました。
- 45件の火災で60人が負傷し、1件の火災で2人以上が負傷する火災が8件発生しました。
- 業態別では、一般住宅、共同住宅、併用住宅を合わせた住宅火災が104件発生し、全建物火災の60%を占め、次いで多いものとして工場・作業場が23件、飲食店が14件、物品販売店舗等が9件発生しました。
- 火災原因別では、放火（疑い含む）が27件と最も多く、以下、たばこ、コード、たき火、ガスコンロ、電気ストーブの順に多く発生しました。

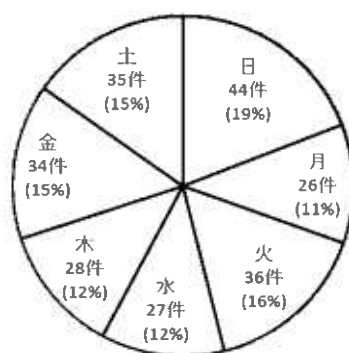
平成 30 年中の火災状況

区 分			平成29年	平成30年	増減	1 日 平 均	
項 目						平成29年	平成30年
火 災 件 数			249	230	△ 19	0.68	0.63
焼 損 面 積	建物 (㎡)	床面積	4,203	5,850	1,647	11.52	16.03
		表面積	413	523	110	1.13	1.43
	林 野 (a)		18	16	△ 2	0.05	0.04
	焼 損 棟 数	全 焼		23	25	2	0.06
半 焼		18	20	2	0.05	0.05	
部 分 焼		74	66	△ 8	0.20	0.18	
ぼ や		127	129	2	0.35	0.35	
り 災 世 帯 数	全 損		24	22	△ 2	0.07	0.06
	半 損		18	26	8	0.05	0.07
	小 損		155	142	△ 13	0.42	0.39
り 災 人 員			361	363	2	0.99	0.99
死 傷 者	死 者		15	12	△ 3	0.04	0.03
	負 傷 者		77	60	△ 17	0.21	0.16
損 害 額 (千円)			400,867	471,213	70,346	1098.27	1290.99

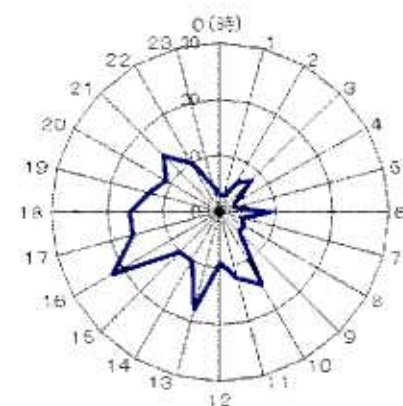
覚知方法別の状況



発生曜日別の状況



発生時間別の状況



地域別の火災状況

地 域 \ 年	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年	平成7年	平成17年	平成30年
北東地域（北・左京・山科）	176 (23)	81 (25)	58 (25)	71 (30)	85 (25)	57 (21)	55 (21)
都心地域（上京・中京・下京・東山）	377 (50)	116 (35)	70 (31)	55 (23)	71 (21)	76 (28)	52 (23)
南西地域（右京・西京・南・伏見）	203 (27)	129 (40)	100 (44)	113 (47)	182 (54)	142 (52)	123 (53)

注：（ ）内の数字は各地域の発生比率(%)を示します。

行政区別の火災状況

（平成30年中）

項 目	行政区	計	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見
大 災 件 数		230	19	11	23	17	11	13	13	22	33	17	51
火 災 別	建 物	173	17	11	15	15	8	11	12	16	25	8	35
	林 野	3									2		1
	車 両	13	1		1	1				1	1	4	4
	そ の 他	41	1		7	1	3	2	1	5	5	5	11
大元棟の焼損面積(m ²)	床 面 積	4,310	526	282	275	111	161	975	65	383	272	272	988
	表 面 積	179	10	11	9	1	41		3	13	8	8	75
焼 損 損 数	全 焼	25	2	3	1		2	6		2	3	2	4
	半 焼	20	1	2	1	2	6	2	2		1	1	2
	部 分 焼	66	3	6	4	3	11	4	2	6	8	2	17
	ぼ や	129	11	8	10	12	8	7	10	13	19	7	21
り 災 世 帯 数	全 損	22	1	3	1		5			4	3	2	3
	半 損	26	3	1	2	2	7		2	2	2	1	4
	小 損	142	12	17	15	7	14	7	6	9	19	8	28
り 災 人 員		363	21	36	39	12	19	15	18	23	57	27	66
焼 損 面 積	建物 (a)	5,850	526	412	381	111	974	1,319	65	383	288	327	994
	床 面 積	523	10	56	51	1	86	128	6	15	27	8	132
	林野 (a)	16						1			1		14
死 傷 者	死 者	12	1		2		1	1		2	3	1	1
	負 傷 者	60	4	4	8	4	3	3	1	4	13	3	13
損 害 額 (千円)		471,213	12,597	16,821	36,810	9,019	176,382	17,337	15,171	17,355	11,167	27,609	78,085

月別の火災状況

（平成30年中）

項 目 \ 月	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
大 災 件 数	230	25	17	21	25	15	13	19	22	16	14	19	21
火 災 別	建 物	173	22	11	18	15	13	8	14	14	11	7	16
	林 野	3			1		1		1				
	車 両	13	2			2	3				3	2	1
	そ の 他	41	1	6	2	8	1	2	5	7	2	4	1
大元棟の焼損面積(m ²)	床 面 積	4,310	869	121	586	536	20	129	363	451	217	503	121
	表 面 積	179	1	1	6	52	53	6	13	13	2		15
焼 損 損 数	全 焼	25	5	1	6	1		1	4	1	3		1
	半 焼	20	2		1	1	3	1	5	1	1	2	1
	部 分 焼	66	8	4	8	3	6	3	9	4	5	3	5
	ぼ や	129	18	9	16	10	11	4	14	7	8	5	12
り 災 世 帯 数	全 損	22	5	1	4			1	6		1	1	1
	半 損	26	6		2		2		6	1	1	1	1
	小 損	142	23	9	15	8	9	6	21	10	7	4	15
り 災 人 員		363	49	23	41	22	21	12	63	24	18	12	31
焼 損 面 積	建物 (a)	5,850	975	130	693	536	144	129	1,212	451	537	506	179
	床 面 積	523	46	34	26	52	98	11	53	13	133	1	15
	林野 (a)	16			15					1			
死 傷 者	死 者	12	4	1	2				1		2		2
	負 傷 者	60	14	3	3	3	3	8	7	4	1	3	7
損 害 額 (千円)		471,213	52,597	16,434	18,659	42,526	32,014	20,652	160,150	41,470	27,774	14,104	27,385

用途・業態別火災状況

(平成30年中)

用途・業態 区分 年	火災件数			焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	消火活動別				
	平成29年	平成30年	増△減			計	場所	器具	方法	後始末
計	176	173	△3	5,850	466,147	143	24	34	43	42
遊技場		1	1	0	83	1		1		
飲食店	15	14	△1	658	60,592	13	2	4	3	4
百貨店・マーケット	0	1	1	0	150	1				1
店舗	4	7	3	28	4,655	6		2	2	2
展示場	0	1	1	375	16,723	1		1		
旅館・ホテル	4	3	△1	0	51	3		1	2	
寄宿舎・下宿	2	2	0	0	2	1				1
共同住宅	45	45	0	209	14,217	38	9	2	8	19
病院・医院	1	0	△1	0	0	0				
福祉施設等	1	1	0	1	3	0				
幼稚園	0	1	1	0	7	1		1		
学校	4	2	△2	0	19	2			2	
公衆浴場	1	0	△1	0	0	0				
神社・寺院・教会	3	5	2	321	32,708	4	1	1		2
工場・作業場	18	23	5	988	48,583	22	5	8	7	2
映画スタジオ	1	0	△1	0	0	0				
倉庫	7	4	△3	469	989	2			1	1
事務所	5	3	△2	28	953	3			2	1
複合用途防火対象物 共用部	1	0	△1	0	0	0				
その他	5	1	△4	0	5	0				
併用住宅	4	6	2	1,008	158,137	5			4	1
一般住宅	55	53	△2	1,765	128,270	40	7	13	12	8

最 近 の 火 災 様 態

過去 10 年間に京都市で発生した建物火災の出火原因について、その発生要因を分析すると次のような推移（傾向）をたどっています。

出火原因（要因）の分類

要因 \ 年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
人 的 欠 陥	103 (89)	93 (85)	125 (83)	132 (87)	126 (85)	103 (82)	128 (87)	133 (83)	115 (79)	118 (80)
構 造 的 欠 陥	13 (11)	17 (15)	26 (17)	19 (13)	22 (15)	23 (18)	19 (13)	28 (17)	31 (21)	30 (20)

備考1 人 的 欠 陥 : 人の不注意、取扱い不良など管理面の不備による火災件数

2 構 造 的 欠 陥 : 火気取扱設備及び電気設備等の位置、構造、設備の欠陥による火災件数

3 ()内の数字は各年の要因比率(%)を示します。

出火原因をつくった人の心理状態

心理区分 \ 年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
失 念	14 (12)	14 (13)	18 (12)	41 (29)	39 (26)	27 (21)	23 (16)	39 (24)	34 (23)	22 (15)
怠 慢	39 (34)	29 (26)	41 (27)	35 (23)	30 (20)	12 (10)	39 (27)	29 (18)	20 (14)	27 (18)
過 誤	38 (33)	43 (39)	59 (39)	50 (33)	44 (30)	52 (41)	52 (35)	60 (37)	57 (39)	52 (35)
無 知 識	11 (9)	8 (7)	13 (9)	5 (3)	10 (7)	9 (7)	8 (5)	7 (4)	11 (7)	12 (8)
粗 暴	2 (2)	1 (1)	5 (3)	4 (3)	3 (2)	4 (3)	6 (4)	1 (1)	4 (3)	4 (3)
不 可 抗 力	12 (10)	15 (14)	15 (10)	13 (9)	22 (15)	22 (17)	19 (13)	25 (16)	20 (14)	31 (21)

備考1 失 念 : 慌てていた、他に気を取られていた。

2 怠 慢 : 後始末の処置を怠った。

3 過 誤 : 安全に処置したつもり、安全で危険はないと思った。

4 無 知 識 : 年齢的、精神的に分別、判断力なし。

5 粗 暴 : 乱暴な取扱い、不用意な取扱い。

6 不可抗力 : 天災など。

7 ()内の数字は各年の心理区分比率(%)を示します。

防火の4チェックと火災原因

建物火災の4チェックと分類

（平成30年中）

項目 \ 発火源		電気による 発熱体	ガス・油 類を燃料 とする装 置	まき、炭、 石炭（コー クス）を燃 料とする装 置	火種（そ れ自身でい えるもの）	高温の 個 体	自然発火 又は再燃 を起こし やすいも の	危険物品	天災及び 不明火	計	比 率（％）	
4 チ ェ ッ ク 分 類	場 所 が 危 険	10	9		4	1				24	14	83
	器 具 が 不 良	28	4		2					34	20	
	使用方法が不良	15	15	2	11					43	25	
	後始末が不完全	3	11		24		4			42	24	
分 類 不 能 の も の	放火（疑いを含む）				16					16	9	17
	火遊び				4					4	2	
	不 可 抗 力 （不明火を含む）等				1				8	9	5	
	天 災								1	1	1	
計		56	39	2	62	1	4	0	9	173	100	

4 チェック別の火災事例

(平成 30 年中)

区分	場所が危険	器具が不良	使用方法が不良	後始末が不完全
電気による発熱体	☆電気こんろ 居間で電気こんろを使用していたところ、付近の可燃物が倒れたことなどにより接触し、出火した。 ☆電気ストーブ ベッドの近くで電気ストーブを点けたまま就寝していたところ、寝返り等により掛け布団がストーブに接触し、出火した。	☆リチウム電池 充電中のノートパソコンのリチウムイオン電池（リコール品）が、内部短絡して発熱し、出火した。 ☆接続端子 エアコン用電源コードの中間接続部において、接触不良により亜酸化銅が生成され、亜酸化銅増殖発熱現象により同箇所が発熱し、出火した。	☆コード 3口延長コードに、オーブンレンジと電子レンジを繋ぎ、両機器を同時に使用したため、過負荷によりコードが発熱し、出火した。 ☆電子レンジ オープン機能付き電子レンジでクッキーを調理する際、オープン機能で加熱するところを誤ってレンジ機能で使ったため、クッキーが過熱され、出火した。	☆投げ込みヒーター 入浴前に、浴室の樹脂製バケツに水を張り、投げ込みヒーターで加熱したまま寝込んでしまったため、バケツ内の水が蒸発し、ヒーターがバケツを溶融させた後、浴室の壁体に接触し、出火した。
ガス・油類と燃える器具装置	☆都市ガステーブル 3口ガステーブルこんろで調理中に、同こんろ付近でスプレー缶の穴開け作業を行っていたところ、缶から噴出したLPガスに、こんろ火が引火した。 ☆LPガス溶断機 座車車両を横倒しにしてLPガス溶断機で解体作業を行っていたところ、車両内に積載されていた塗料缶が転倒し、流出した塗料の可燃性蒸気に、溶断作業の火花が引火した。	☆都市ガスフライヤー 業務用都市ガスフライヤーのガスコックの結合部から、経年劣化等により都市ガスが漏えいし、溜溜した都市ガスにフライヤーのバーナーの火が引火した。	☆都市ガスこんろ お湯を沸かそうとした際、電気ケトルを全鋼製のやかんと同様の使用方法で良いと思い込み、一口ガスこんろで火に掛けたため、出火した。 ☆石油ファンヒーター 石油ファンヒーターを点けたまま給油したカートリッジタンクを挿入する際、同タンクの口金（ネジ式）の締付けが不十分だったため、挿入時に脱落し、こぼれた灯油の蒸発にバーナー部の炎が引火した。	☆都市ガステーブル なべに大から油ひきしを入れ、都市ガス用三口ガステーブルこんろ（過熱防止装置なし）で加熱中にその場を離れたため、大から油が過熱されて発火した。 ☆ローソク 仏壇のローソクに火を付けお供えした後、火を消し忘れて外出したところ、ローソクが何らかの原因で倒れ、周囲の紙類に着火し、出火した。
まき、炭、（コークス）と燃える器具装置			☆七輪こんろ 七輪こんろで焼き肉をしていたところ、牛肉から出た脂により七輪の炎が拡大してダクト内に付着していた油脂に着火し、出火した。	
火種（それ自身発火するもの）	☆高速切断機の火花 高速切断機により金属板の切断加工作業中、発生した火花が屋根裏（天井なし）の棟木と垂木の隙間部分に飛散して着火し、出火した。	☆まきストーブ まきストーブを使用していたところ、煙突上部の上り接続部分がストーブ使用時の上昇気流等により外れたため、火の粉が同箇所から直上に飛散して屋根裏の樹皮に着火し、出火した。	☆たばこ 飲酒し、ベッドで寝ながら喫煙していたところ、掛け布団上にたばこが落下したことに気付かず就寝したため、3時間後に発火した。 ☆金属とプレス機の衝撃火花 プラスチックごみの破碎作業中、ごみ内にスプレー缶が混入していたため、漏洩した可燃性ガスに破壊時の火花が引火した。	☆たばこ 喫煙後、火種の残ったたばこの吸い殻をごみ箱に捨てたため、周囲の紙類等に着火し、出火した。 ☆線香 仏壇への焼香の際、火の付いた線香が座布団上に落下したことに気付かず2階でDVD観賞をしていたため、2時間30分後に発火した。
高温の個体	☆のろ 昇降機に安全装置を取り付けるために電気溶接作業を行っていたところ、飛び散ったのろが昇降機の側面に溜まっていたほこりに着火し、出火した。			
自然発火は起す ある燃えやすいもの				☆取灰 たき火を行った後、消火不完全のたき火の取灰を段ボール箱に入れて放置していたところ、取灰の残り火が段ボール箱に着火し、出火した。
危険物品				

平成 30 年中の主な火災

次の区分に該当するもの

- ① 焼損面積 500 m² 以上
- ② 損害額 3,000 万円以上
- ③ り災世帯 10 世帯以上
- ④ 前各区分以外の主な火災

区分	覚知日時	覚知区分	発生場所	焼損棟数	り災世帯数	り災人員	死傷者		焼損面積(m ²)	損害額(千円)
							死者	負傷者		
②	1 月 25 日 6 時 14 分	警察 電話	左京区鹿ヶ谷御所ノ段町寺院	全焼 1 半焼 1	全損 1 半損 1	8	1	6	(床) 320 (表) 45	32,683
②	4 月 22 日 22 時 29 分	専用	伏見区横大路千両松町工場	部分焼 1	—	—	—	—	(床) 495 (表) 51	39,725
②	5 月 12 日 14 時 28 分	専用	東山区祇園町南側飲食店	半焼 3 部分焼 3 ぼや 2	半損 2 小損 1	7	—	—	(床) 144 (表) 85	31,303
①②③	7 月 28 日 20 時 40 分	専用	東山区新宮川筋松原下る西御門町併用住宅	全焼 2 半焼 3 部分焼 3 ぼや 3	全損 4 半損 4 小損 8	33	1	1	(床) 787	139,926

平成 30 年中の火災による死者状況表

火災による死者は 12 人発生し、放火自殺（巻添え含む）による死者は 2 人であった。

性別・年齢	出火前の健康状態	居住状況等	死 亡 の 経 過
女 75	健 康	一人暮らし	不明。
男 82	身体不自由	家族在宅	熟睡のため、発見が遅れ逃げられなかったもの。
女 78	健 康	家族在宅	消火しようとして逃げる機会を失ったもの。
女 57	健 康	家族在宅	家族を救出し、逃げられなかったもの。
男 33	—	—	放火自殺を図ったもの。
女 71	健 康	家族留守	避難しようとしたが、逃げられなかったもの。
男 85	健 康	一人暮らし	熟睡のため、発見が遅れ逃げられなかったもの。
女 85	健 康	一人暮らし	避難しようとしたが、逃げられなかったもの。
男 60	健 康	一人暮らし	熟睡のため、発見が遅れ逃げられなかったもの。
男 74	—	—	放火自殺を図ったもの。
男 84	健 康	一人暮らし	避難しようとしたが、逃げられなかったもの。
男 53	健 康	家族在宅	不明。

住 宅 火 災

住宅火災の発生状況

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	合 計	平 均
火 災 件 数	186	170	215	270	245	236	232	256	249	230	2,289	228.9
うち建物火災 a	149	136	180	210	186	166	170	193	176	173	1,739	173.9
うち住宅火災 b	100	86	124	135	122	111	101	122	104	104	1,109	110.9
建物火災に占める 住宅火災の割合 b/a	67%	63%	69%	64%	66%	67%	59%	63%	59%	60%	64%	64%

住宅火災における焼死者の状況

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	合 計	平 均
焼 死 者 数	19	15	14	15	18	17	6	15	15	12	146	14.6
うち放火自殺者等を除く	11	10	11	10	14	13	5	14	8	10	106	10.6
うち建物火災死者	11	10	11	10	14	13	4	13	8	10	104	10.4
うち住宅火災死者 a	10	9	10	10	13	13	4	13	8	9	99	9.9
うち高齢者等 b	8	5	6	7	11	11	3	12	6	7	76	7.6
高齢者等(※1)割合 b/a	80%	56%	60%	70%	85%	85%	75%	92%	75%	78%	77%	77%

※1 65歳以上の高齢者及び身体に障害のある者

住宅火災の主な発生原因

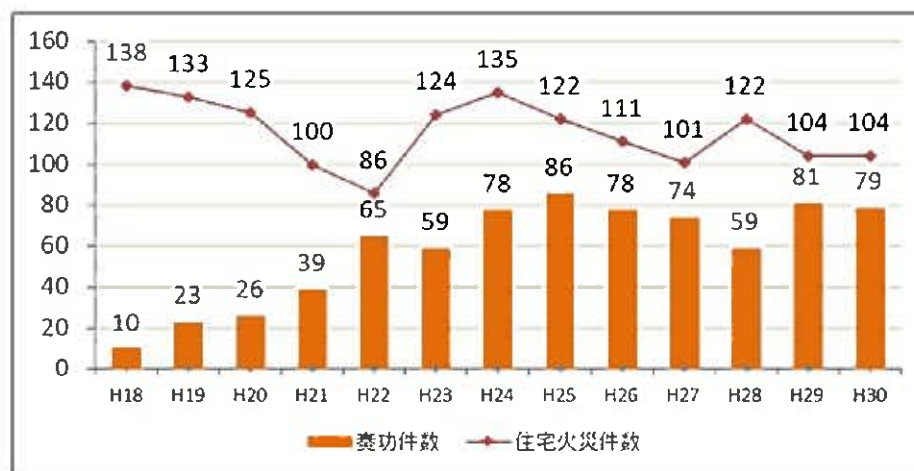
平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
たばこ	21	たばこ	14	たばこ	26	たばこ	23	放火	22
放火	19	放火	14	放火	13	こんろ	15	たばこ	18
暖房器具	9	暖房器具	10	こんろ	11	天ぷらなべ	15	暖房器具	13
天ぷらなべ	9	こんろ	9	暖房器具	9	放火	14	コード	10
その他	42	その他	39	その他	65	その他	68	その他	59
計	100	計	86	計	124	計	135	計	122

平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
放火	25	たばこ	24	たばこ	33	放火	16	たばこ	17
たばこ	21	放火	10	放火	15	たばこ	13	暖房器具	13
暖房器具	10	こんろ	10	こんろ	15	暖房器具	11	放火	10
天ぷらなべ	8	暖房器具	9	天ぷらなべ	8	コード	10	こんろ	10
その他	47	その他	48	その他	51	その他	54	その他	54
計	111	計	101	計	122	計	104	計	104

住宅用火災警報器設置率

	設置率	
	必要な箇所全てに設置	一部設置
平成 30 年度 (平成 31 年 3 月 31 日現在)	81.8%	91.1%
平成 29 年度 (平成 30 年 3 月 31 日現在)	81.6%	90.9%

住宅用火災警報器の奏功事例



防 火 対 象 物

業態別の防火対象物数

(平成31年4月1日現在)

令別表区分	業態	1種	2種	3種	計
1項イ	劇場、映画館等	22	6		28
1項ロ	集会場等	33	72	134	239
2項イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等		14	1	15
2項ロ	遊技場、ダンスホール	33	15	9	57
2項ハ	性風俗店		4	7	11
2項ニ	カラオケボックス、インターネットカフェ等	3	19		22
3項イ	待合、料理店等	1	48	16	65
3項ロ	飲食店	22	1,323	678	2,023
4項	物品販売店舗、展示場	135	1,051	530	1,716
5項イ	旅館、ホテル、宿泊所	551	135	2262	2,948
5項ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅		2,464	14,101	16,565
6項イ	病院、診療所、助産所	93	91	324	508
6項ロ	老人福祉施設、児童福祉施設、障害者施設等	170	134	11	315
6項ハ	保育所、老人福祉施設、児童福祉施設、障害者施設等	5	429	244	678
6項ニ	幼稚園、特別支援学校	6	89		95
7項	小学校、中学校、高等学校、大学、各種学校等	36	424	44	504
8項	図書館、博物館等	4	33	9	46
9項イ	蒸気浴場、熱気浴場等				
9項ロ	公衆浴場		44	71	115
10項	駅舎、停車場		36	37	73
11項	神社、寺院、教会等	153	266	983	1,402
12項イ	工場、作業場	37	346	3,419	3,802
12項ロ	スタジオ		2	1	3
13項イ	自動車庫、駐車場		56	257	313
13項ロ	航空機格納庫		2		2
14項	倉庫	4	122	1,544	1,670
15項	前各項に該当しない事業場	49	1,250	3,031	4,330
16項イ	特定複合用途	450	3,398	3,439	7,287
16項ロ	特定外複合用途	8	820	4,698	5,526
16の2項	地下街	2			2
17項	文化財	205	3	18	226
18項	アーケード			22	22
合 計		2,022	12,696	35,890	50,608

行政区別の防火対象物数

(平成31年4月1日現在)

査察区分	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	計
第1種対象物	103	117	182	319	199	83	287	143	218	117	251	2,002
第2種対象物	765	707	1,225	1,959	903	763	1,331	1,073	1,337	744	1,886	12,696
第3種対象物	2,819	2,962	4,105	3,741	2,060	2,483	3,089	3,686	3,448	2,313	5,181	35,890
合 計	3,687	3,786	5,512	6,019	3,162	3,329	4,710	4,902	5,003	3,174	7,321	50,608

指 定 催 し 関 係

年度別指定催しの指定状況

平成 26 年 8 月 1 日の京都市火災予防条例改正から計 211 件指定しています。

	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	醍醐	計
平成 26 年度※2	1	3	8	2	3	1	3	3	3	1	2	1	31
平成 27 年度	4	4	9	6	4	1	2	5	3	0	4	1	43
平成 28 年度	2	4	13	5	4	1	4	5	3	0	4	1	46
平成 29 年度	2	4	12	5	4	1	2	5	3	0	4	1	43
平成 30 年度	4	4	15	5	4	1	2	5	3	0	4	1	48
計	13	19	57	23	19	5	13	23	15	1	18	5	211

※2 平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

平成 30 年度の指定催しの指定一覧

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

行政区	期間	社寺等名称	指定催しの名称	露店数
北区 (4件)	5月15日	賀茂別雷神社	葵祭	50
	11月2日～4日	京都産業大学	京都産業大学 第53回神山祭	110
	11月11日	立命館大学	2018年度立命館大学学園祭衣笠祭典	115
	12月8日	賀茂別雷神社	京の農林食文化フェア	70
上京 (4件)	5月17日～18日	御霊神社	御霊祭	70
	毎月25日	北野天満宮	天神さん	450
	11月26日～28日	同志社大学	第143回 同志社EVE	130
	12月31日～1月3日	北野天満宮	北野天満宮 火縄授与及び初詣	100
左京 (15件)	4月29日	岡崎公園	左京ワンダーランドpresents 岡崎ワンダーマーケット	120
	7月7日～8日	賀茂御祖神社	第27回森の手づくり市 ものづくり forest	208
	7月26日～29日	賀茂御祖神社	御手洗祭	70
	毎月15日	知恩院	百万遍さんの手づくり市	450
	9月14日～15日	三宅八幡神社	三宅八幡神社 秋期大祭	60
	9月24日	宝が池公園	2018 京都まつり	160
	9月29日～30日	賀茂御祖神社	第28回森の手づくり市 ものづくり forest	208
	10月14日	賀茂御祖神社	2018 糺の森ワンダーマーケット	180
	10月21日	賀茂御祖神社	森の手づくり市 ものづくりfore st 秋の特別編2018	186
	10月28日	賀茂御祖神社	2018 糺の森ワンダーマーケット	180
	11月23日～25日	京都大学	第60回京都大学11月祭	120
	11月24日～25日	賀茂御祖神社	第28回森の手づくり市 ものづくり forest	208
	12月15日～16日	賀茂御祖神	第29回森の手づくり市 ものづくり forest	208
	2月2日～3日	吉田神社	吉田神社節分大祭	250
	3月2日～3日	賀茂御祖神社	第30回森の手作り市 ものづくりf orest	208

行政区	期間	社寺等名称	指定催しの名称	露店数
中京 (5件)	5月19日～20日	下御霊神社	下御領神社祭礼	80
	5月19日～20日	四条通	榊ノ宮神社祭礼	100
	7月15日～16日	烏丸通等	祇園祭	380
	10月1日～3日	北野天満宮御旅所	ずいき祭	100
	2月2日～3日	壬生寺	壬生寺節分会	80
東山 (4件)	8月7日～10日	五条通	陶器まつり大陶器市	350
	12月31日～1月5日	八坂神社	八坂神社 をけら詣り及び初詣	90
	1月8日～12日	大和大路通	十日ゑびす	160
	3月29日～4月12日	八坂神社	花見（八坂神社及び円山公園）	110
山科 (1件)	8月22日～23日	旧三条通	四ノ宮地藏会	170
下京 (2件)	7月15日～16日	烏丸通等	祇園祭	239
	各月第1土曜日 (1月及び5月を除く)	梅小路公園	梅小路公園手づくり市	300
南 (5件)	4月25日	吉祥院天満宮	吉祥院天満宮 春季大祭	110
	毎月21日	東寺（教王護国寺）	東寺弘法市	800
	8月25日	吉祥院天満宮	吉祥院天満宮 夏季大祭	110
	8月31日	光福寺	八朔祭	150
	毎月第1日曜日 (1月及び5月を除く)	東寺（教王護国寺）	東寺ガラクタ市	170
右京 (3件)	8月26日	梅宮大社	嵯峨天皇祭	50
	10月13日～14日	四条通等	春日祭	150
	3月15日	清涼寺	嵯峨お松明祭式	70
西京 (0件)				
伏見 (4件)	5月1日～5日	藤森神社	藤森神社 藤森祭	135
	7月20日	城南宮	城南宮 例祭	100
	9月29日～10月7日	御香宮神社	御香宮神社 神幸祭	150
	12月31日～1月5日	伏見稲荷大社	伏見稲荷大社 初詣	130
醍醐 (1件)	2月23日	總本山醍醐寺	五大力尊仁王会（五大力さん）	83

鑑 識 の 実 施 状 況

鑑識実施件数

■ 過去 5 箇年の鑑識及び技術支援の件数

	鑑 識			技術支援 ※2	合 計
	電気関係	油類関係	その他※1		
平成 30 年度	25	8	8	61	105
平成 29 年度	23	10	9	57	99
平成 28 年度	42	14	2	35	93
平成 27 年度	32	19	0	52	103
平成 26 年度	15	25	4	42	86

備考：※1 「その他」は、電気関係及び油類関係以外の鑑識（例：火災現場から収去した衣服の繊維種別の分析、燃焼機器の鑑識等）

※2 「技術支援」は、署員が実施する火災原因調査に対し、予防課員が撮影補助、資料提供及び助言等を行ったもの。

消 防 用 設 備 等

消防用設備等の届出件数

	着工届出書	設置届出書
平成 30 年度	1,956	3,532
平成 29 年度	2,023	3,674
平成 28 年度	2,366	3,467
平成 27 年度	2,060	2,907
平成 26 年度	1,782	2,508
平成 25 年度	1,713	2,419
平成 24 年度	1,586	2,369
平成 23 年度	1,399	2,159
平成 22 年度	1,389	2,284
平成 21 年度	1,318	2,133

各消防用設備等の完成検査件数

種 類	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
消火器具	942	932	893	976	1,062	1,182	1,197	1,645	1,508	1,573
屋内消火栓設備	171	171	146	170	173	159	124	184	180	103
スプリンクラー設備	218	270	225	275	252	276	255	496	469	445
水噴霧消火設備	0	0	1	1	0	0	1	1	1	2
泡消火設備	15	14	13	10	13	20	11	14	6	7
不活性ガス消火設備	14	12	7	10	6	6	5	3	1	2
ハロゲン化物消火設備	8	12	8	19	25	14	10	10	12	13
粉末消火設備	35	31	36	32	40	38	28	27	22	28
屋外消火栓設備	13	14	9	11	9	12	8	15	7	3
動力消防ポンプ設備	1	1	1	0	2	2	2	21	6	1
自動火災報知設備	1,262	1,391	1,303	1,450	1,531	1,458	1,420	1,769	1,248	1,330
ガス漏れ火災警報設備	15	14	9	10	9	11	8	14	6	8
漏電火災警報器	14	17	13	23	12	29	14	7	9	16
火災通報装置	65	64	72	77	81	56	73	79	233	202
非常警報設備	162	151	149	148	171	182	149	156	114	147
放送設備	214	252	228	323	316	242	263	187	184	173
避難器具	254	235	237	274	274	285	232	283	205	330
誘導灯	921	1,013	1,638	1,460	1,432	1,293	1,371	1,837	1,686	1,752
消防用水	4	2	2	7	0	2	3	5	1	2
排煙設備	4	11	7	8	9	10	8	6	2	3
連結散水設備	2	9	6	7	8	7	5	15	2	5
連結送水管	76	82	74	101	91	73	64	73	65	75
非常コンセント設備	16	21	16	26	19	17	21	21	11	5
無線通信補助設備	2	1	0	1	7	10	15	8	1	1
合計	4,428	4,720	4,487	5,119	5,242	5,384	5,287	6,576	5,647	5,926

建 築

建築物同意及び通知事務取扱状況

	同 意	通 知
平成 30 年度	3,617	2,252
平成 29 年度	3,527	2,279
平成 28 年度	3,633	2,302
平成 27 年度	3,775	2,214
平成 26 年度	3,810	2,057
平成 25 年度	3,989	2,667
平成 24 年度	3,651	2,319
平成 23 年度	3,469	2,246
平成 22 年度	3,445	2,262
平成 21 年度	3,325	2,148

行政区別同意及び通知件数

(平成 30 年度中)

	同 意	通 知
北	356	197
上 京	255	31
左 京	282	357
中 京	327	86
東 山	135	83
山 科	335	124
下 京	330	117
南	386	172
右 京	569	184
西 京	241	301
伏 見	431	600
合 計	3,617	2,252

危険物

危険物施設の状況

(平成31年4月1日)

区分 行政区別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計	少量取扱所	総計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	一般	小計			
北	2	4		2	18		10	2	38	19			3	22	60	163	223
上京		8		1	17		3		29	8	4		6	18	47	151	198
左京		29	1	3	41		1		75	26	2		23	52	127	232	359
中京		26		3	29		5		63	8	3	1	16	28	91	192	283
東山	4	10	4	3	22			3	46	2	3		9	14	60	100	160
山科	2	29		1	21		5	1	59	23	1		9	29	88	209	297
下京	1	8	1	8	23		6		47	15	1		7	24	71	193	264
南	6	146	6	5	88		73	3	328	62	6		53	120	448	586	1,034
右京	4	49	10	2	60		13	2	140	29	1	1	28	60	200	232	412
西京		7		2	9		8		26	21			2	25	51	181	235
伏見	9	92	35	2	89		77	14	318	67	1		43	109	427	486	913
合計	28	408	57	32	417	0	201	25	1,140	280	22	2	199	503	1,671	2,788	4,459

許可数量別施設数

(平成31年4月1日)

製造所等の別 区別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	一般	小計	
5倍以下	7	230	13	24	161		140	8	576	14	9		91	117	700
5倍を超え10倍以下	7	76	18	8	91		15	9	220	23	6		51	83	310
10倍を超え50倍以下	11	72	21		117		30	8	248	75	7	2	38	122	381
50倍を超え100倍以下	1	12	5		30		12		69	22			8	30	90
100倍を超え150倍以下		9			11		3		23	18			1	19	42
150倍を超え200倍以下		5			1				6	24				24	30
200倍を超え1000倍以下	2	3			1				4	103			2	105	113
1000倍を超え		1							1	1				1	2
合計	28	408	57	32	417	0	200	25	1,137	280	22	2	199	501	1,671

類別施設数

(平成31年4月1日)

製造所等の別 区別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	一般	小計	
単独	第1類	2							2				3	3	5
	第2類	3			1				4				1	1	5
	第3類														
	第4類	19	376	56	32	414	200	25	1,101	280	22	2	185	490	1,612
	第5類	1							1						1
	第6類		1						1						1
混在		9	26						26				7	7	42
合計		28	408	57	32	417	0	200	25	1,137	280	22	199	501	1,671

危険物施設等の火災

危険物施設等の火災状況（危険物に起因する火災）

発生年月	行政区	施設等区分	概要
平成 16 年 11 月	南区	少量危険物施設	化学工場内で危険物の減圧蒸留作業中、化学反応により発生したガス、固形物等が大量に噴出し、敷地内に被害が拡大したもの。国道が約 3 時間にわたり、通行止めとなった。
平成 18 年 12 月	山科区	給油取扱所	セルフスタンドにおいて、バイクに給油した際にオーバーフローしたガソリンが静電気火花により着火したもの。給油口及び座席裏面を焼損。
平成 21 年 7 月	伏見区	危険物運搬車両	運搬中の金属製携行缶を、車両バッテリー上部に置いていたため端子と接触しショートしたもので、金属携行缶が破損し、流出した混合油に引火したもの。金属製携行缶及び道路表面塗装が焼損。混合油 2 リットル及び衣類の一部消失。
平成 22 年 10 月	東山区	危険物運搬車両	荷台に固定せず積載していたドラム缶移動用器具が、停車時に移動してポリ製容器を破損、流出した灯油が排気管に接触し、発火したもの。車両 1 台及び積載物を焼失並びに樹木 2 本等を焼損。
平成 26 年 9 月	右京区	一般取扱所	印刷機の静電気除去装置の劣化等により、静電気が発生し、印刷用接着剤が着火したもの。印刷機 1 基、ガラス戸及び蛍光灯 2 基の一部焼損。
平成 28 年 4 月	伏見区	製造所	製造所内で溶剤（危険物）を使用し、混合槽内を洗浄中、静電気火花が発生し、滞留した可燃性蒸気が着火したもの。作業中の従業員 1 名が両下腿部に熱傷を負い、着衣の一部を焼損。
平成 29 年 11 月	北区	給油取扱所	セルフスタンドにおいて、バイクに給油した際にガソリンをオーバーフローさせた。給油後セルフスタータースイッチを作動させたことによる電気スパーク等が可燃性蒸気に着火したもの。バイク 1 台焼損。
平成 30 年 2 月	南区	製造所	製造所内において洗浄作業で使用した溶剤（危険物）をドラム缶へ移し替え作業中、静電気火花が発生し、滞留した可燃性蒸気に着火したもの。同ドラム缶内のキシレン焼失及び配線の一部焼損。

自主防災会・市民関係

自主防災組織の設置状況

(平成 31 年 4 月 1 日)

	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	合計
自主防災会数	19	17	27	23	11	13	23	15	27	17	35	227
自主防災部数	533	714	678	719	322	352	619	378	672	264	1,138	6,389

事業所と自主防災会との連携

(平成 31 年 4 月 1 日)

協力体制件数	152
参画事業所数	195
延べ参画自主防災会数	182

防火・防災指導の実施状況

(平成 30 年度中)

指導項目 区分	講習会	映画会	防火防災 訓練	見学会 展示会	パレード	防火防災 のつどい	広報	その他
実施 回数	394	13	3,216	158	3	27	202	214
参加 人員	113,862	531	195,032	10,390	557	1,849	4,083	11,782

市民消防表彰の状況

(平成 30 年度中)

表彰区分	自主防災会	自主防災部	推進功労者	防災功労者	事業所
表彰数計	33	150	36	24	51

救 助 統 計

救助活動の状況

■ 過去 10 箇年の救助事故種別活動件数及び救出人員

年 \ 事 故 種 別		火 災	交 通	機 械	建 物	水 難	その他	計
活動件数	平成 30 年	18	60	21	703	21	279	1102
	平成 29 年	16	54	11	620	24	228	953
	平成 28 年	19	52	7	568	12	228	886
	平成 27 年	10	59	10	568	19	232	898
	平成 26 年	21	73	10	495	20	218	837
	平成 25 年	26	69	10	422	25	214	766
	平成 24 年	19	59	5	423	35	164	705
	平成 23 年	24	54	15	377	27	180	677
	平成 22 年	28	55	9	325	27	205	649
	平成 21 年	28	75	16	265	17	187	588
年 \ 事 故 種 別		火 災	交 通	機 械	建 物	水 難	その他	計
救出人員	平成 30 年	13	70	43	415	20	250	811
	平成 29 年	15	56	16	344	17	219	667
	平成 28 年	18	56	7	327	7	203	618
	平成 27 年	13	65	16	287	8	224	613
	平成 26 年	16	69	9	270	11	199	574
	平成 25 年	16	66	11	241	17	253	604
	平成 24 年	15	59	17	250	10	160	511
	平成 23 年	19	49	43	257	11	175	554
	平成 22 年	34	57	27	208	19	168	513
	平成 21 年	20	74	21	191	8	163	477

■ 救助活動件数の推移（昭和61年～）

年 次	活動件数	救出人員	年 次	活動件数	救出人員
昭和 61 年	195	149	平成 15 年	314	285
62 年	195	149	16 年	329	287
63 年	154	118	17 年	389	341
平成 元年	162	160	18 年	460	411
2 年	183	151	19 年	535	466
3 年	190	144	20 年	540	429
4 年	213	212	21 年	588	477
5 年	193	167	22 年	649	513
6 年	202	144	23 年	677	554
7 年	222	198	24 年	705	511
8 年	205	171	25 年	766	604
9 年	176	161	26 年	837	574
10 年	191	210	27 年	898	613
11 年	238	239	28 年	886	618
12 年	247	232	29 年	953	667
13 年	323	351	30 年	1102	811
14 年	236	224			



■ 月別事故発生状況（火災によるものを除く。）

種別	月 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
交通	発生件数	11	12	4	8	7	7	18	4	8	6	10	11	106
	活動件数	5	7	2	4	3	4	11	2	6	2	7	7	60
	救出人員	5	10	2	4	2	4	14	2	9	2	8	8	70
水難	発生件数	0	1	2	2	6	1	5	3	7	1	2	1	31
	活動件数	0	1	1	1	2	1	5	3	4	1	2	0	21
	救出人員	0	1	1	1	1	1	4	7	2	0	2	0	20
機械	発生件数	2	1	2	2	1	12	1	0	6	1	0	0	28
	活動件数	1	0	2	2	0	11	1	0	4	0	0	0	21
	救出人員	4	0	9	3	0	14	2	0	11	0	0	0	43
建物	発生件数	101	105	72	72	76	68	104	90	105	61	78	78	1010
	活動件数	73	72	44	51	49	49	75	67	65	48	59	51	703
	救出人員	36	42	28	32	37	29	33	30	43	33	41	31	415
その他	発生件数	24	24	31	33	32	34	28	38	40	32	30	17	363
	活動件数	20	17	25	26	27	28	18	30	26	26	22	14	279
	救出人員	16	21	21	25	21	27	16	25	24	22	20	12	250
合計	発生件数	138	143	111	117	122	122	156	135	166	101	120	107	1538
	活動件数	99	97	74	84	81	93	110	102	105	77	90	72	1084
	救出人員	61	74	61	65	61	75	69	64	89	57	71	51	798

■ 行政区別事故発生状況（火災によるものを除く。）

種別	月 件数	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	市外	計
交通	発生件数	5	1	12	2	3	11	9	13	7	10	30	3	106
	活動件数	3	1	7	0	2	6	5	7	2	6	19	2	60
	救出人員	4	1	6	0	3	13	5	6	2	7	20	3	70
水難	発生件数	1	0	2	2	3	3	1	2	5	2	10	0	31
	活動件数	0	0	1	0	3	2	1	1	4	1	8	0	21
	救出人員	0	0	1	0	2	7	1	1	2	0	6	0	20
機械	発生件数	0	0	0	3	2	1	3	2	3	5	9	0	28
	活動件数	0	0	0	3	2	1	1	2	1	4	7	0	21
	救出人員	0	0	0	5	9	1	1	2	1	15	9	0	43
建物	発生件数	77	52	100	81	39	97	60	81	103	77	243	0	1010
	活動件数	48	37	67	60	22	67	45	59	71	58	169	0	703
	救出人員	29	20	47	34	14	38	28	34	46	31	94	0	415
その他	発生件数	17	9	64	12	20	20	14	14	70	39	79	5	363
	活動件数	13	8	54	6	13	17	9	6	61	27	60	5	279
	救出人員	10	8	50	6	10	11	8	4	59	23	56	5	250
合計	発生件数	100	62	178	100	67	132	87	112	188	133	371	8	1538
	活動件数	64	46	129	69	42	93	61	75	139	96	263	7	1084
	救出人員	43	29	104	45	38	70	43	47	110	76	185	8	798

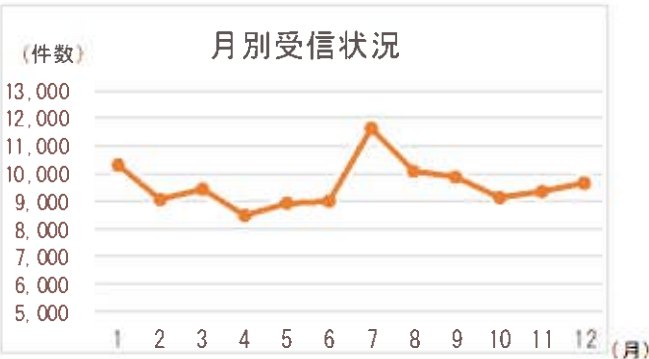
受信・指令統計

平成 30 年中の受信統計

(平成 30 年中)

種別 区分	災害通報				災 害 小 計	災害以外の通報				災害以外 小計	総受信 件数
	火災	救急	救助	その他		通報訓練	いたずら	間違い	問合せ		
119	881	19,903	328	290	21,402	2,097	593	1,188	1,045	4,923	26,325
I P	386	24,957	151	98	25,592	1,595	67	629	1,348	3,639	29,231
110	86	509	109	31	735	0	0	1	5	6	741
携帯電話	1,408	41,683	1,019	235	44,345	289	2,001	2,610	4,614	9,514	53,859
緊 通	64	1,119	14	264	1,451	0	0	494	90	584	2,035
相談センター	1	306	3	41	351	0	0	11	6	17	368
その他	104	2,414	63	73	2,654	2	2	33	93	130	2,784
30 年計	2,920	90,891	1,687	1,032	96,530	3,983	2,663	4,966	7,201	18,813	115,343
29 年計	2,911	86,913	1,525	868	92,217	3,941	2,568	4,961	5,881	17,351	109,568
前年比	9	3,978	162	164	4,313	42	95	5	1,320	1,462	5,775
1 日平均	8	249	5	3	264	11	7	14	20	52	316

- 備考 1 「110」は、京都府警察本部経由で災害を受信したものです。
2 「緊通」は、緊急通報システム（あんしんネット119）を設置した世帯から災害等を受信したものです。
3 1 日平均は、平成 30 年中のものを示します。



平成 30 年中の指令統計

(平成 30 年中)

指令種別	災害指令関係																指令総数
	火災等指令関係										救急救助関係						
	基準	中高層	特対	林野	危険物	地下街	特災	応援	高速	駐検	指令地	救急	救助	高速	応援	集団	
1月	75	36	0	1	0	0	0	0	1	144	120	8,061	172	5	3	2	8,650
2月	26	14	0	1	2	0	0	0	0	88	76	7,174	184	5	4	0	7,574
3月	63	21	0	8	0	0	4	1	3	65	85	7,174	139	10	2	0	7,575
4月	15	32	0	0	0	0	0	0	3	71	89	6,714	146	8	0	0	7,078
5月	28	16	0	3	0	0	11	0	0	79	97	6,967	151	6	2	3	7,363
6月	48	6	0	0	0	0	0	0	3	105	115	6,845	158	5	1	16	7,302
7月	91	23	0	0	0	0	0	0	1	201	184	8,801	212	9	3	4	9,529
8月	41	17	0	6	0	0	0	2	0	129	134	7,822	165	4	2	0	8,322
9月	56	14	0	6	0	0	0	4	2	221	221	6,884	217	5	3	0	7,633
10月	38	15	0	1	0	0	0	0	2	99	105	7,040	132	6	1	0	7,439
11月	27	12	0	0	0	0	0	0	2	85	103	7,086	152	10	6	0	7,483
12月	53	22	0	0	0	0	0	0	7	123	122	7,440	130	5	4	0	7,906
合計	561	228	0	26	2	0	15	7	24	1,410	1,451	88,038	1,958	78	31	25	93,854

※ 高速とは、名神高速道路、京滋バイパス、第二京阪道路、京都縦貫自動車道及び京都市道高速道路1号線をいう。

過去 10 箇年の受信統計

種別 年度	災害通報				災 害 小 計	災害以外の通報				災害以外 小 計	総受信 件数
	火災	救急	救助	その他		通報訓練	いたずら	間違い	問合せ		
平成 30 年	2,920	90,891	1,687	1,032	96,530	3,983	2,663	4,966	7,201	18,813	115,343
平成 29 年	2,911	86,913	1,525	868	92,217	3,941	2,568	4,961	5,881	17,351	109,568
平成 28 年	2,531	85,260	1,442	928	90,161	3,991	1,792	5,048	5,858	16,689	106,850
平成 27 年	2,587	83,765	1,472	853	88,677	3,899	1,575	5,625	6,273	17,372	106,049
平成 26 年	2,633	83,055	1,355	984	88,027	3,760	2,825	6,467	6,678	19,730	107,757
平成 25 年	2,736	81,782	1,199	1,278	86,995	3,660	3,348	7,362	7,190	21,560	108,555
平成 24 年	2,734	79,272	1,206	1,339	84,551	3,442	3,865	8,546	7,500	23,353	107,904
平成 23 年	2,775	78,572	1,106	1,448	83,901	3,296	3,530	9,665	7,945	24,436	108,337
平成 22 年	2,769	75,581	1,031	1,584	80,965	3,371	2,763	9,318	7,976	23,428	104,393
平成 21 年	2,699	71,808	908	1,505	76,920	3,250	4,320	9,096	8,866	25,532	102,452

※ 総受信件数には、平成 25 年まで実施していた回線試験数を含めず。

過去 10 箇年の指令統計

指 令 種 別	災 害 指 令																指令 総数
	火 災 等											救 急 救 助					
	基準	中環	特対	林野	危険物	地下街	特災	高速	船舶	応援	特命他	救助	救 急	高速	林野	集団	
平成 30 年	561	228	0	26	2	0	15	24	1,410	7	1,451	1,468	88,038	78	31	25	93,854
平成 29 年	536	200	0	46	0	0	7	36	1,266	4	1,343	1,709	84,427	67	33	1	89,675
平成 28 年	572	236	0	27	0	2	8	12	995	6	1,393	1,707	81,974	83	34	5	87,054
平成 27 年	489	202	0	17	2	0	7	19	995	6	1,516	1,705	81,162	75	13	0	86,208
平成 26 年	437	201	1	39	0	0	0	21	939	5	1,880	1,633	80,329	61	33	4	85,583
平成 25 年	533	195	0	127	0	0	0	10	902	2	1,859	1,458	79,232	54	22	6	84,400
平成 24 年	494	220	3	61	1	0	0	11	903	1	1,895	1,418	76,644	63	58	28	81,800
平成 23 年	579	202	0	69	6	1	0	12	839	8	1,871	1,268	75,869	51	35	0	80,810
平成 22 年	437	257	0	71	0	0	0	4	866	4	1,972	1,222	72,820	79	31	0	77,763
平成 21 年	390	219	3	45	1	0	0	1	779	1	1,855	1,102	69,159	75	23	0	73,653

※ 高速とは、名神高速道路、京滋バイパス、第二京阪道路、京都縦貫自動車道及び京都市道高速道路 1 号線をいう。

航空隊の出動状況

■ 過去 10 箇年の消防航空隊の出動状況

	年／事故種別	火災	救助	救急	その他(※)	計
出動件数	平成 30 年	18	25	58	21	122
	平成 29 年	24	31	92	14	161
	平成 28 年	21	32	90	16	159
	平成 27 年	12	22	69	8	111
	平成 26 年	19	40	97	11	167
	平成 25 年	29	40	68	13	150
	平成 24 年	23	28	73	24	148
	平成 23 年	50	28	54	28	160
	平成 22 年	29	23	60	2	114
	平成 21 年	22	24	73	0	119

※ 林野等で発生した火災及び紛らわしい煙の調査や、高速道路上で発生した事故等に対する情報収集活動、他府県における災害発生に伴う応援出動のうち、情報収集活動を実施したものなど。

救 急 統 計

過去 10 箇年の救急出動件数の推移



過去 10 箇年の救急出動件数の推移

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
出動件数	70,011	74,085	77,137	77,997	80,576	81,743	83,336	84,638	86,528	90,420
対前年増加件数	824	4,074	3,052	860	2,579	1,167	1,593	1,302	1,890	3,892
対前年増加率 (%)	1.2%	5.8%	4.1%	1.1%	3.3%	1.4%	1.9%	1.7%	2.2%	4.5%
1日平均件数	192	203	211	213	221	224	228	231	237	248
1隊平均件数	2,693	2,840	2,857	2,812	2,803	2,794	2,778	2,798	2,791	2,917

過去 10 箇年の事故種別救急出動件数

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
火 災	356	376	415	349	336	290	370	387	409	371
自 然		1	1	3	4	4	2	1	3	48
水 難	9	9	20	24	21	12	15	11	23	20
交 通	9,301	9,800	9,529	8,929	8,956	8,735	8,215	8,033	7,779	7,450
労 災	364	359	403	371	424	413	492	494	535	614
運 動	272	254	273	253	318	313	311	334	382	411
一 般	9,362	10,143	10,873	11,332	11,461	11,958	12,786	13,295	13,711	14,209
加 害	635	655	640	568	564	548	550	499	505	451
自 損	1,075	991	985	802	859	816	722	753	757	644
急 病	44,452	47,054	49,243	50,569	52,665	53,621	54,920	55,647	57,364	61,046
転 院	3,159	3,191	3,346	3,364	3,711	3,827	3,711	3,898	3,943	4,007
その他	1,026	1,252	1,409	1,433	1,257	1,206	1,242	1,286	1,117	1,149
計	70,011	74,085	77,137	77,997	80,576	81,743	83,336	84,638	86,528	90,420

過去 10 箇年の事故種別救護人員

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
火 災	126	93	105	94	68	81	77	71	101	98
自 然				2	2	2	1	1	3	43
水 難	6	3	10	4	11	4	7	4	7	6
交 通	9,124	9,619	9,197	8,711	8,591	8,532	8,056	7,793	7,327	7,075
労 災	362	352	398	363	409	397	487	485	529	604
運 動	267	255	279	254	320	313	310	333	382	414
一 般	8,699	9,371	10,022	10,424	10,626	11,231	11,936	12,409	12,708	13,098
加 害	574	563	550	491	479	496	457	420	430	380
自 損	825	723	741	565	613	638	544	557	577	477
急 病	40,208	42,175	43,770	44,981	47,004	48,622	49,817	50,202	51,634	54,688
転 院	3,097	3,130	3,308	3,323	3,682	3,776	3,635	3,805	3,837	3,934
その他	109	137	100	114	137	113	65	20	35	49
計	63,397	66,421	68,480	69,326	71,942	74,205	75,392	76,100	77,570	80,866

救命講習

過去 10 箇年の救命講習等の実施状況

	普通救命講習		上級救命講習		応急手当普及員講習		救命入門コース	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成 30 年度	1,731	37,851	49	902	31	519	74	3,704
平成 29 年度	1,726	38,011	46	978	31	530	66	3,638
平成 28 年度	1,729	38,411	33	841	34	522	85	4,602
平成 27 年度	1,639	39,150	54	1,036	28	477	68	4,348
平成 26 年度	1,567	36,980	59	971	34	521	82	4,441
平成 25 年度	1,511	35,864	47	832	35	549	81	4,985
平成 24 年度	1,487	33,960	57	1,066	27	426	45	2,035
平成 23 年度	1,386	32,780	38	1,004	21	450		
平成 22 年度	1,537	33,931	37	833	22	410		
平成 21 年度	1,401	30,527	38	870	22	287		
平成 20 年度	1,405	30,196	38	942	21	408		

職 員 数

職員数の状況

	現在員※	初任教育生	再任用職員
平成 30 年度	1,632	38	137
平成 29 年度	1,645	35	117
平成 28 年度	1,670	42	89
平成 27 年度	1,688	40	75
平成 26 年度	1,719	34	67
平成 25 年度	1,744	46	42
平成 24 年度	1,765	72	28
平成 23 年度	1,819	50	23
平成 22 年度	1,867	50	9
平成 21 年度	1,891	66	0

※現在員は初任教育生及び再任用職員を除く。

消防装備・安全教育関係

消防車両整備件数

(平成 30 年度中)

種 別	件 数
継 続 検 査	158
定期点検整備	357
臨 時 整 備	950

空気ボンベ等充填及びホースの修理

(平成 30 年度中)

種 別	空気充てん	酸素充てん	ホース修理
本 数 等	11,569 本	2,995 本	300 箇所

各消防署（消防分署）等における安全運転教育実施数

(平成 30 年度中)

項 目	回 数
職 場 に お け る 安 全 運 転 教 育 (安全運転管理者・外部講師等)	2 回以上
安全衛生委員会等における検討	2 回以上
危 険 予 知 訓 練	6 回以上
交 通 事 故 防 止 の 事 例 検 討	6 回以上
安全運転技能向上訓練 (機動二輪車)	1 回以上
学校教育における安全運転教育	6 回
消 防 機 械 操 作 指 導	5 回

広 報 ・ 広 聴 活 動

過去 10 箇年の主な広報活動の状況

年 度	広報発表等の情報提供	市民しんぶん掲載件数	業界紙（誌）掲載件数
平成 30 年度	165	152	16
平成 29 年度	210	178	13
平成 28 年度	174	176	21
平成 27 年度	175	192	16
平成 26 年度	189	158	10
平成 25 年度	187	160	15
平成 24 年度	217	142	9
平成 23 年度	250	152	15
平成 22 年度	251	151	38
平成 21 年度	241	172	32

過去 10 箇年の国内外の行政機関等の視察状況

年 度	国際交流		消防関係者		行政関係者等		計	
	回数	延べ人数	回数	延べ人数	回数	延べ人数	回数	延べ人数
平成 30 年度	7	59	12	128	5	85	24	272
平成 29 年度	7	80	15	155	4	92	19	327
平成 28 年度	3	34	14	52	3	87	20	173
平成 27 年度	4	69	8	87	3	54	15	210
平成 26 年度	2	31	13	36	4	66	19	133
平成 25 年度	2	29	26	180	3	44	31	253
平成 24 年度	4	55	25	229	14	128	43	412
平成 23 年度	2	43	26	120	14	81	42	244
平成 22 年度	10	54	35	240	9	66	54	360
平成 21 年度	9	110	58	655	18	106	85	871

過去 10 箇年の主な広聴活動の状況

■ 消防相談電話

年 度	情報種別							計
	苦情	要望	意見	相談	問合せ	感謝	その他	
平成 30 年度	7	5	2	121	2,301	1	138	2,575
平成 29 年度	6	30	3	58	2,361	6	81	2,548
平成 28 年度	8	4	1	22	2,722	2	5	2,764
平成 27 年度	12	4	2	25	2,761	3	10	2,817
平成 26 年度	7	1	3	19	2,808	1	8	2,847
平成 25 年度	3	3	2	17	2,915	1	0	2,941
平成 24 年度	6	4	2	9	2,331	3	0	2,355
平成 23 年度	13	6	2	21	2,477	2	0	2,521
平成 22 年度	15	7	4	49	2,692	5	3	2,775
平成 21 年度	6	5	1	33	2,788	3	14	2,850
平成 20 年度	13	3	1	28	2,035	6	87	2,173

■ 消防情報

年 度	情報種別							計
	苦情	要望	意見	相談	問合せ	感謝	その他	
平成 30 年度	53	922	7	191	90	135	79	1,480
平成 29 年度	65	943	10	231	91	183	91	1,620
平成 28 年度	56	816	18	261	109	182	79	1,521
平成 27 年度	57	1,022	22	293	111	185	122	1,812
平成 26 年度	86	1,087	15	293	147	161	162	1,951
平成 25 年度	79	1,009	17	230	116	212	140	1,803
平成 24 年度	58	946	5	281	129	218	166	1,806
平成 23 年度	73	935	16	361	141	227	209	1,965
平成 22 年度	80	964	31	409	225	232	212	2,153
平成 21 年度	31	1,055	22	448	328	314	276	2,477

消防音楽隊の演奏

過去 10 箇年の消防音楽隊の演奏状況

年 度	消 防	京都市	市民団体等	そ の 他	計
平成 30 年度	147	27	81	5	260
平成 29 年度	177	27	64	4	272
平成 28 年度	167	23	66	7	263
平成 27 年度	162	26	61	7	256
平成 26 年度	146	22	58	6	232
平成 25 年度	149	23	52	4	228
平成 24 年度	222	22	20	13	277
平成 23 年度	193	26	19	6	244
平成 22 年度	253	28	3	11	295
平成 21 年度	206	47	17	5	275

消 防 水 利 数

市内における消防水利数の状況

(平成31年4月1日)

消火栓	防火水槽	その他水利
25,563 基 (84.5%)	2,738 基 (9.1%)	1,919 基 (6.4%)

防火管理講習関係

市民防災センターにおける防火管理講習等の実施状況

(平成 30 年度中)

講 習 名	種 類	実施回数	受講人数
甲 種 防 火 管 理 講 習	新 規 講 習	19	2,368
	再 講 習	2	196
乙 種 防 火 管 理 講 習		2	60
防 災 管 理 講 習	新 規 講 習	2	101
防 火 ・ 防 災 管 理 講 習	新 規 講 習	6	817
自 衛 消 防 業 務 講 習	新 規 講 習	27	786
	再 講 習	10	333
防火対象物点検資格者講習	新 規 講 習	1	31
	再 講 習	5	377
防災管理点検資格者講習	新 規 講 習	1	24
	再 講 習	1	22
防火・防災管理業務受託法人等教育担当者講習		1	12
京の宿泊所防火研修		10	250

市民防災センターの来館者数

過去 10 年間の市民防災センターの来館者数

